

KENWOOD

セパレートカスタムフィットスピーカー KFC-RS174S

取付説明書

株式会社 JVCケンウッド
© 2021 JVC KENWOOD Corporation

JKRD1005-A/V1
BSE-0285-0000

はじめに

お買い上げいただきありがとうございます。
詳くは販売店または自動車ディーラーにご相談ください。

・この説明書に従って作業を進めてください。お読みになった後も大切に保管してください。

・取付け作業の説明をおわりになりにくいところがありましたら、購入店または下記当社カスタマーサポートセンターにお問い合わせください。

ご注意
1.一部車種によってはシートベルトの取り外し、取り付けがあります。取り付けの際は車両側の規定トルクで締め付けてください。

2.車種グレードによっては純正取付キットが必要になります。詳くは販売店にご相談ください。

3.取り付け作業の際スピーカーを裏向きに伏せさせておくとスピーカーが壊れる恐れがあります。詳くは販売店にご相談ください。

4.車種グレードによっては車両の一部に変更がある場合があります。詳くは販売店にご相談ください。

■必要工具

①ドライバー、②ドライバー、クリップリムーバー、③プライヤー、ニッパー、ビニールテープ、レンチ(TONE社 MODEL 800Mなど)、カッターナイフ、電動ドリル、ヤスリ

保証とアフターサービス(必ずお読みください)

保証について

●保証書
この製品には、保証書を添付していません。
お買い上げの日より1年です。
修理などアフターサービスについては、当社ホームページまたはJVCケンウッドカスタマーサポートセンターにご相談ください。

修理を依頼されるときは

異常のあるときはご使用を中止し、お買い上げの販売店またはJVCケンウッドカスタマーサポートセンターにお問い合わせください。

●保証期間について
当社の保証規定に従って、お買い上げの販売店またはJVCケンウッドサービスが修理させていただきます。修理に際しましては、領収書など、お買い上げの販売店またはJVCケンウッドサービスにお問い合わせください。

お買い上げの日を証明できるものご提示ください。
本機以外の箇所(衝撃や水、異物の混入など)による故障の場合は、修理対象外となります。

●修理料金のしくみ(有料修理の場合、つぎの料金が必要です。)
技術料: 診断料、部品交換料、部品交換などの開閉箇所の修理および付帯作業料
人件費: 機器の点検料、修理料、技術教育料、測定器等設備費、一般管理費等が含まれます。

●補修用性能部品の保有期間
本製品の補修用性能部品は、製造打ち切り後年保有しています。
補修用部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

●持込修理
この製品は持込修理させていただきます。本機を修理に持ち込まれる際は、輸送中に傷が付くのを防ぐため、包装してください。

お買い上げ店名
年月日

株式会社 JVCケンウッド

〒221-0022 神奈川県横浜市神奈川区守屋町3-12

●商品に関するお問い合わせは、JVCケンウッドカスタマーサポートセンターをご利用ください。
0120-2727-87(固定電話からは「リモーダイヤル」) / 050-010-1141(携帯電話、PHSからはナビダイヤル) / 045-450-8950(一部IP電話など)
FAX
郵便番号
年月日
受付時間
月曜日 9:30~12:00、土曜日 9:30~12:00、13:00~17:30(日曜、祝日および当社休日は休ませていただきます)

●修理などアフターサービスについては、当社ホームページ(jp.cs/service.html)または
JVCケンウッドカスタマーサポートセンターにお問い合わせください。

My-Kenwood(ユーザー登録)のご案内

お買い上げいただきました製品を「登録」していただくと、ご使用いただいている製品のサポート情報のほかに、関連製品情報やイベント情報などをご案内いたします。下記ウェブサイトで「登録規約をご確認になり、My-Kenwoodをご利用ください。
<https://jp.my-kenwood.com>

安全上のご注意(必ずお守りください)

あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■表示を無視して誤った使い方をしたときに生じる危険や損害の程度を区別して、説明しています。

警告 人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

注意 人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

取り付けや配線について

警告

● 取付け・配線は、安全のため専門技術者に依頼する
● 取付け・配線、取り外し、周辺機器の操作は専門技術が必要です。誤った取付けや配線すると車両に重大な障害を引き起こす交通事故の原因となります。

安全のため必ずお買い上げの販売店にご相談ください。

包装用ビニール袋はかたづける
製品の包装に使われているビニール袋は、子どもがかぶって遊んだりしないよう、手の届かない所にかたづけてください。かぶって遊んだりすると、窒息の危険があります。

● エアバッジの動作を妨げる場所には、絶対に取り付けと配線をしない
エアバッジが誤動作し、死亡事故の原因になります。エアバッジ装着車に取り付ける場合は、車両メーカーに作業上の注意事項を確認してください。

取付けやアース配線に車の保安部品(ステアリング、ブレーキ、ランプなど)のボルトやナットを絶対に使用しない
制御不能や発火、交通事故の原因となります。

視界や運転操作を妨げる場所、同乗者に危険を及ぼす場所には取り付けない
交通事故や火災の原因となります。

● 説明書に従って取り付け・配線をする
火災や故障の原因となります。作業は手順どおりに正しく行ってください。

作業前に必ず「**リモーダイヤル**」の端子を外す
機器の内部温度が上昇し、火災や故障の原因となることがあります。

水のかかる場所や温湿度・ほこり・油煙の多い場所に取り付けない
水や油煙などがいると、発煙や発火、故障の原因となることがあります。

● 車体前に、車体のパイプ類、タンク、電気配線などの位置を確認する
車体に穴を開けて取り付ける場合はパイプ類、タンク、電気配線などに干渉、接触しないように注意して、加工部のサビ止め・浸水防止処理をしてください。火災や感電の原因となります。

工具は寸法が合ったものを使用する
ボルト、ナットで製品を固定するときは、寸法の合った工具を使用して確実に締め付け、固定してください。指示トルクがあるものは、指定されたトルクで締め付けください。合わない工具を使用すると、ボルト、ナットをいためり、緩め付け不十分により、製品が外れて人にぶつかること、けがの原因となります。

● コードは正しく接続する
スピーカーコードは、スピーカー出力コードまたは端子に直接接続してください。車体に直接ねじ止めをしたり、スピーカーコードの側面を共通にして接続すると、破損、火災の原因となります。

必ず付属の部品や指定の部品を使用する
機器の損傷や確実に固定できず外れて事故や故障、火災の原因となります。

● ショート
電気のプラスとマイナスが、直接つながってしまう事をいいます。むき出しうなったコード(電気配線)が、他のコードや車の金属部に接触したときなどに起こります。火花が散り、周囲の物に引火して火災の原因となります。

取り付けや配線について

警告

● 車体やネジ部分、シートレールなどの可動部にコードを挟み込むないように配線する
ショートにより、火災や感電、故障の原因となります。

電源コードの被覆を切った配線はしない
電源コードの被覆を切った配線をすることは、絶対におやめください。ショートが起こると、火災の原因となります。

音量は、車外の音が聞こえない音量で使用しない
車外の音が聞こえない状態で運転すると、交通事故の原因となります。

異常な音を出しきれない
スピーカーを長時間、音がわかれたり、歪んだ状態で使わせてください。発熱し、火災の原因となります。また騒音に悪い影響を与えることがあります。

機器内部に、水や異物を入れない
金属物を燃えやすいものなどとすると、動作不良やショートによる火災や発煙、発火、感電の原因となります。飲み物などが機器にからないうちにご注意ください。

取り付け・配線後は、車の電装品が正常に動作することを確かめる
車の電装品(フレーク、ライト、ホーン、ウインカー、ハザードなど)が正常に動作しない状態で使用すると、火災や交通事故の原因となります。

ねじなどの小物品は乳幼児の手の届かないところに置く
あくまで飲み込むのがあります。万一、おさまが飲み込んだ場合は、ただちに医師と相談してください。

故障や異常な状態のままで使用しない
画像が映らない、音が出ない、異物が入った、水がかかった、煙が出る、異音異臭がある場合は、ただちに使用を中止してください。事故や火災、感電の原因となります。

運転者は走行中に操作しない
必ず安全な場所に車を停車し、パーキングブレーキを引いた状態で使用ください。交通事故の原因となります。

● 注意
直射日光やヒーターの熱風が直接当たる場所に取り付けない
機器の内部温度が上昇し、火災や故障の原因となることがあります。

水のかかる場所や温湿度・ほこり・油煙の多い場所に取り付けない
水や油煙などがいると、発煙や発火、故障の原因となることがあります。

● コードの扱いに注意する
コードを傷つけする、無理に引っ張る、折り曲げる、ねじる、加工する、重いものをのせる、熱機器に近づけるなどしないでください。断線やショートにより、火災や感電、故障の原因となることがあります。

工具は寸法が合ったものを使用する
ボルト、ナットで製品を固定するときは、寸法の合った工具を使用して確実に締め付け、固定してください。指示トルクがあるものは、指定されたトルクで締め付けください。合わない工具を使用すると、ボルト、ナットをいためり、緩め付け不十分により、製品が外れて人にぶつかること、けがの原因となります。

● コードは正しく接続する
スピーカーコードは、スピーカー出力コードまたは端子に直接接続してください。車体に直接ねじ止めをしたり、スピーカーコードの側面を共通にして接続すると、破損、火災の原因となります。

必ず付属の部品や指定の部品を使用する
機器の損傷や確実に固定できず外れて事故や故障、火災の原因となります。

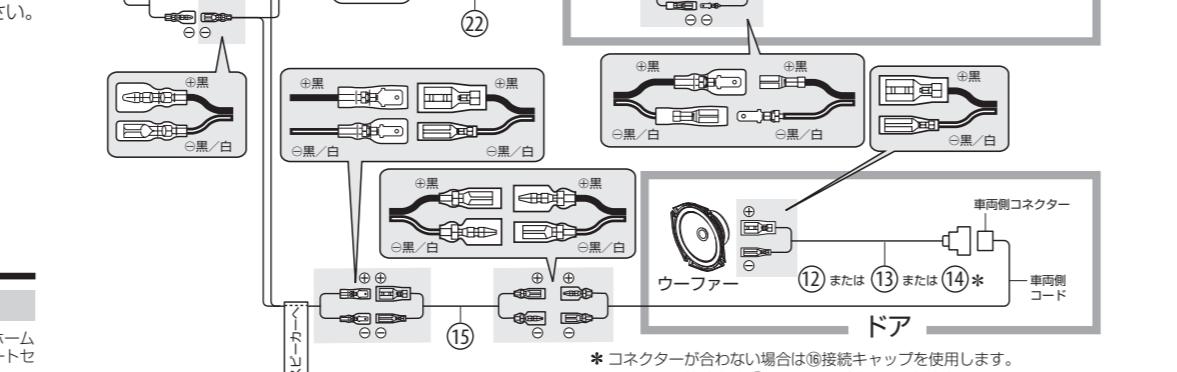
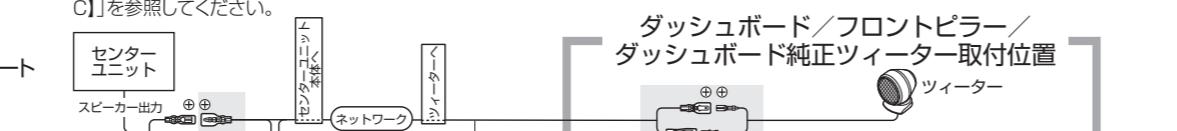
● ショート
電気のプラスとマイナスが、直接つながってしまう事をいいます。むき出しうなったコード(電気配線)が、他のコードや車の金属部に接触したときなどに起こります。火花が散り、周囲の物に引火して火災の原因となります。

セパレートカスタムフィットスピーカー KFC-RS174S 取付説明書

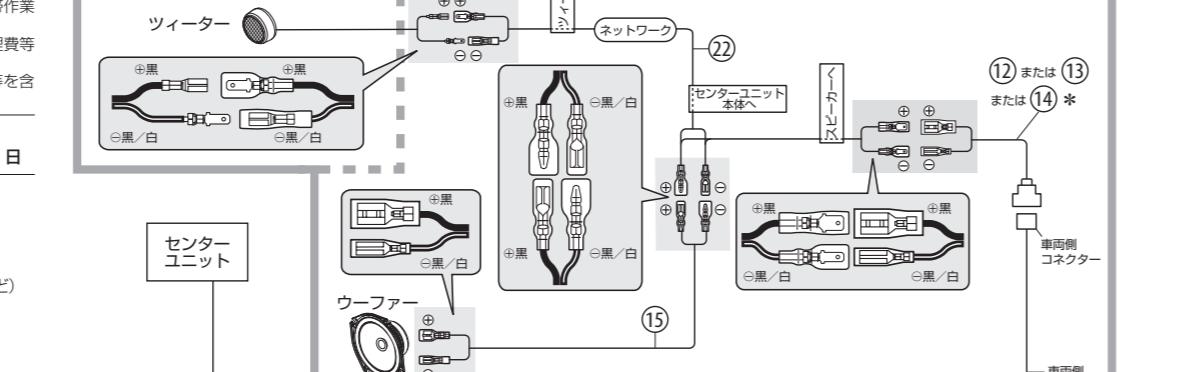
■接続のしかた

- △ネットワーク付コードは必ず付属のものを使用してください。使用しない場合は破損の恐れがあります。
- △使用しない端子はショート事故防止のため絕縁テープを巻いて保護してください。
- △バッテリーのマイナス端子を上に、車に差しているスピーカーピューパーのメモリが消えたり、車両(外車など)の電装系に不具合が発生する場合があります。詳くはカーティナーにお問い合わせください。

【接続例1】センターユニットからネットワーク／ツィーターの配線をする(ダッシュボードおよびダッシュボード純正ツィーター取り付け位置へ取り付ける場合)
「取付例A:ダッシュボードへの取り付け(アンダーマウント)」および「純正ツィーター取り付け位置へのツィーター取り付け方法【取付例C】」を参照してください。



【接続例2】ウーファー部からネットワーク／ツィーターの配線をする(ドアガーニッシュおよびドアトリム純正ツィーター取り付け位置へ取り付ける場合)
「取付例B:ドアミラー部への取り付け(サーフェースマウント)」および「純正ツィーター取り付け位置へのツィーター取り付け方法【取付例C】」を参照してください。



*コネクターが合わない場合は接続キャップを使用します。
ウーファー接続方法「コネクターが合わない場合」を参照してください。

*コネクターが合わない場合は接続キャップを使用します。

ウーファー接続方法「コネクターが合わない場合」を参照してください。

ご注意:接続は、接続例を参照して \oplus/\ominus の極性に注意して接続してください。

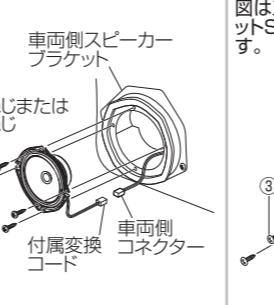
■ウーファー付属品



■ウーファー取り付け

●取付例 A

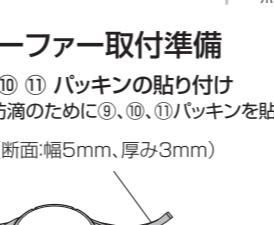
車両側プラケットを使用する場合



※車両側の車種別取り付け例も参照してください。

●取付例 B

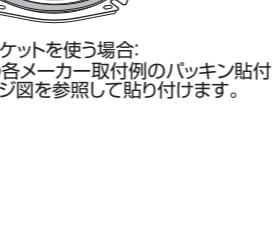
別車取付キットを使用する場合



※ホンダ車の例となります。

●取付例 C

付属プラケットを使用する場合



※ホンダ車用加工例

※切り取り例(ホンダ)

※除く

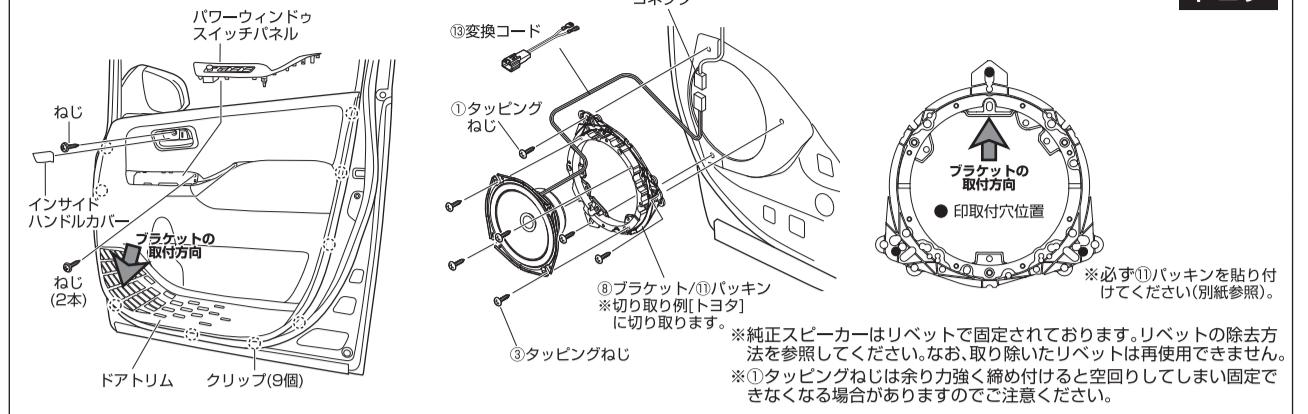
<p

※ここにある取付例は、基本的に運転席側を表しています。
車種別の取付情報に関しては、当社ホームページより「車種別適合情報」をご覧ください。

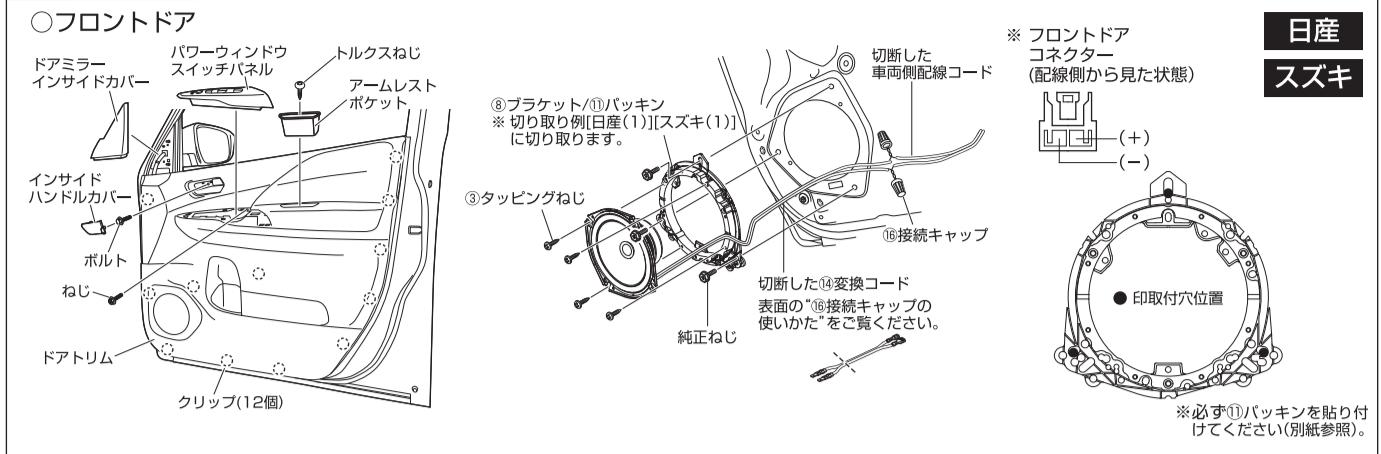


<https://www.kenwood.com/jp/car/compatibility/>

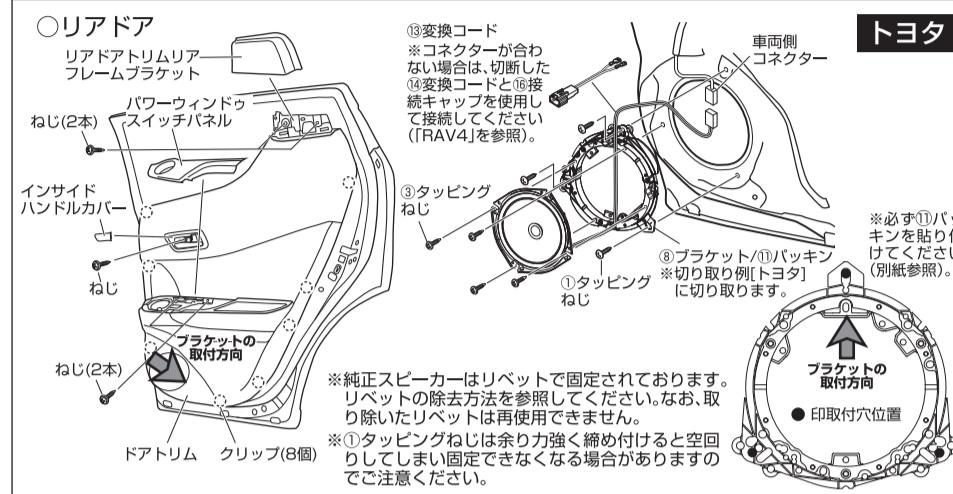
■ ヴォクシー／ノア(H26/1～現在)／エスクァイア(H26/10～現在)取付例 ... プラケット切り取り[トヨタ]



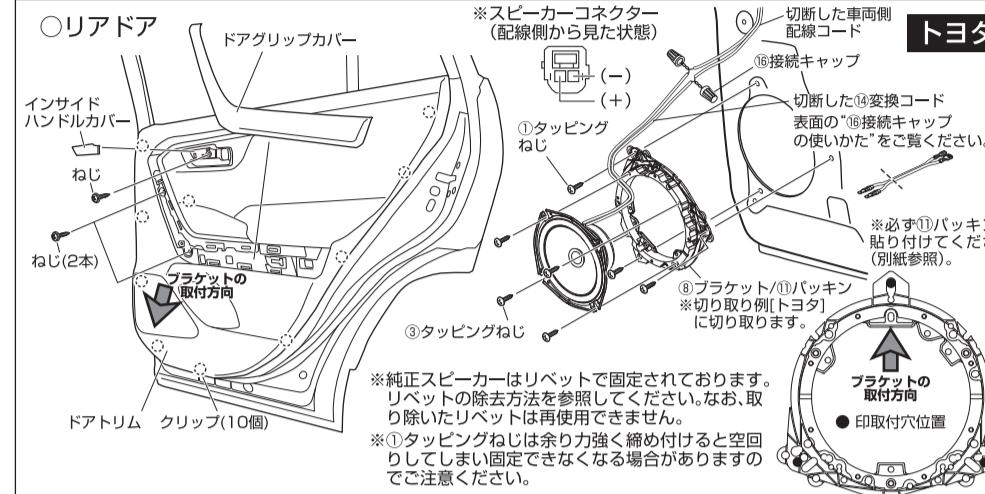
■ セレナ(H28/8～現在)／ランディ(H28/12～現在)取付例 ... プラケット切り取り[日産(1)／スズキ(1)]



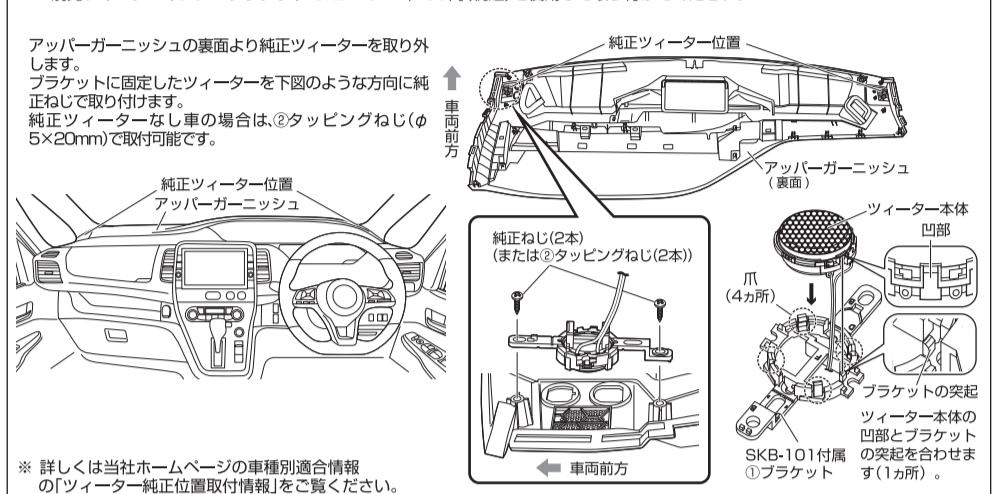
■ C-HR(H28/12～現在)取付例 ... プラケット切り取り[トヨタ]



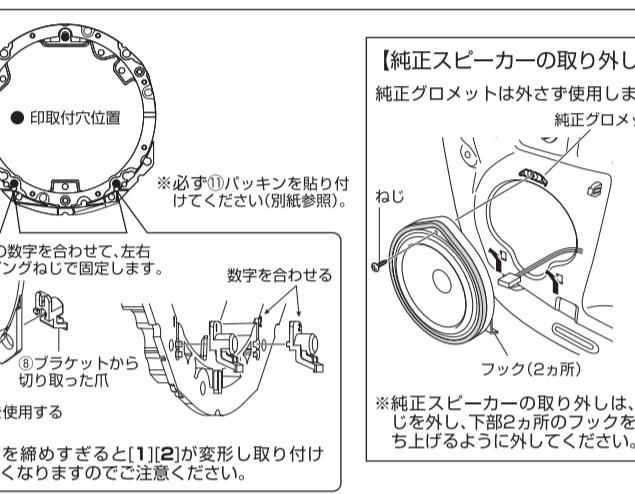
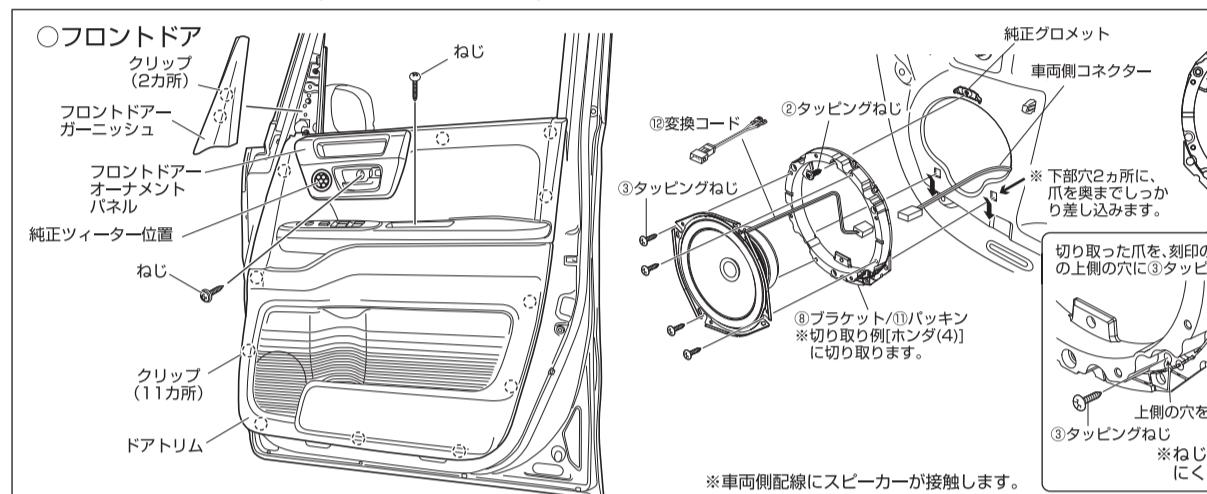
■ RAV4(H31/4～現在)取付例 ... プラケット切り取り[トヨタ]



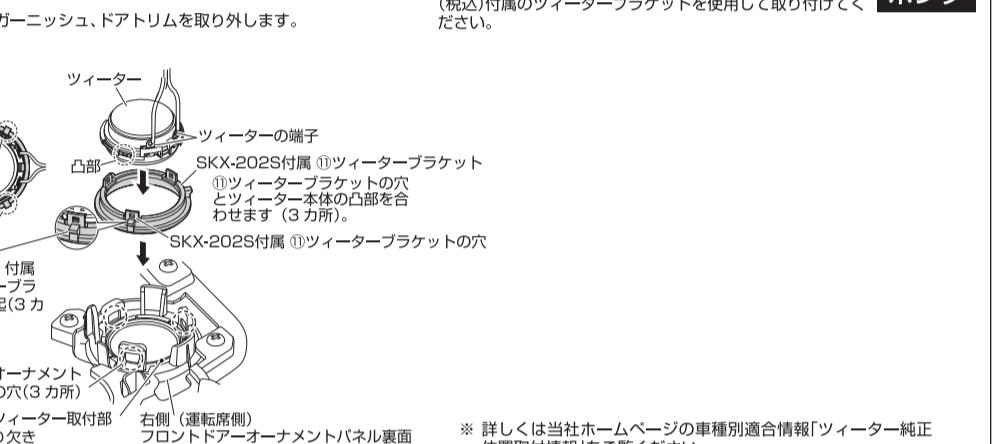
■ 純正ツィーター位置へのツィーター取り付け



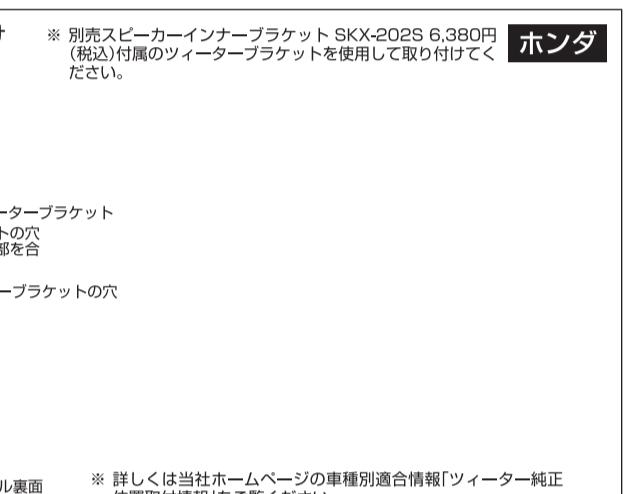
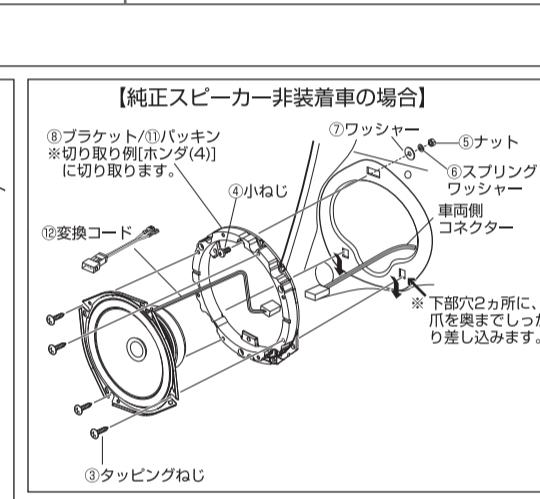
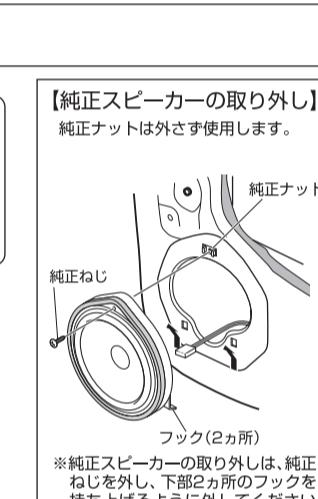
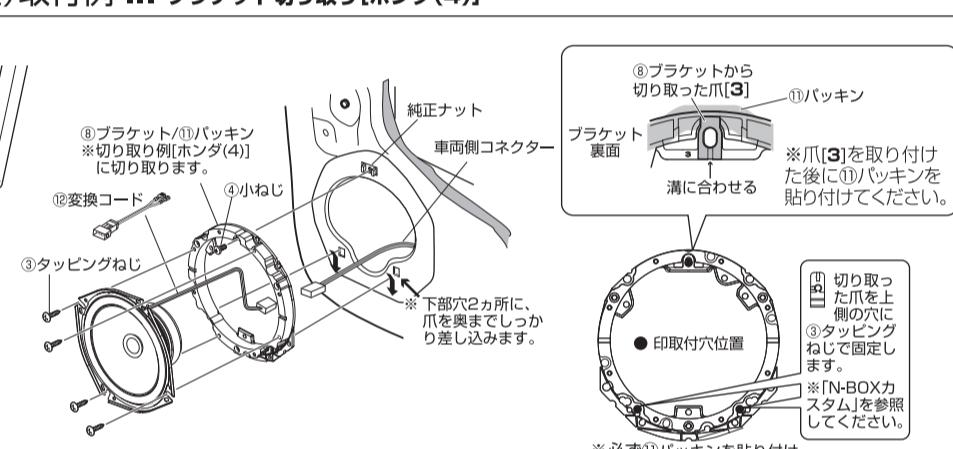
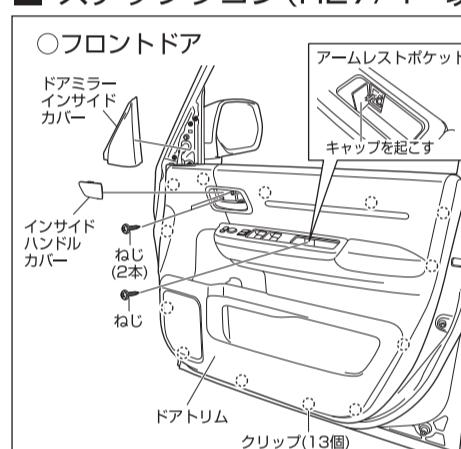
■ N-BOX カスタム(H29/9～現在)取付例 ... プラケット切り取り[ホンダ(4)]



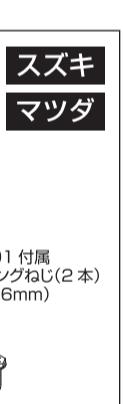
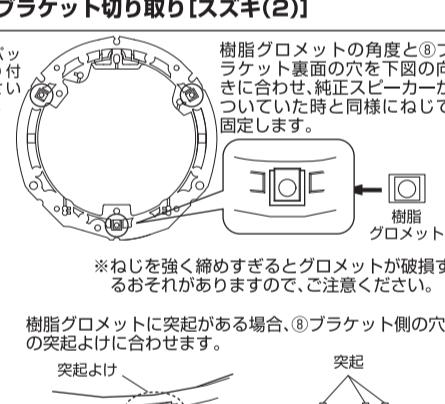
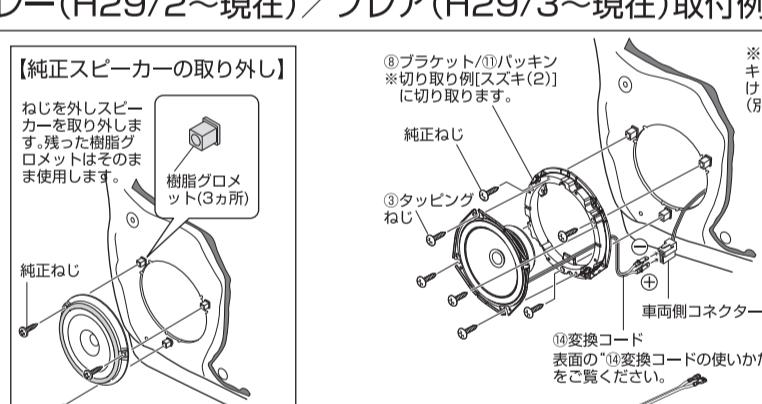
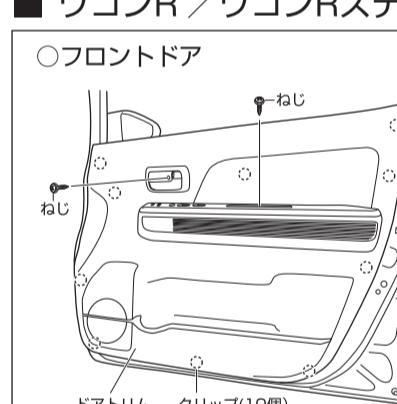
■ 純正ツィーター位置へのツィーター取り付け



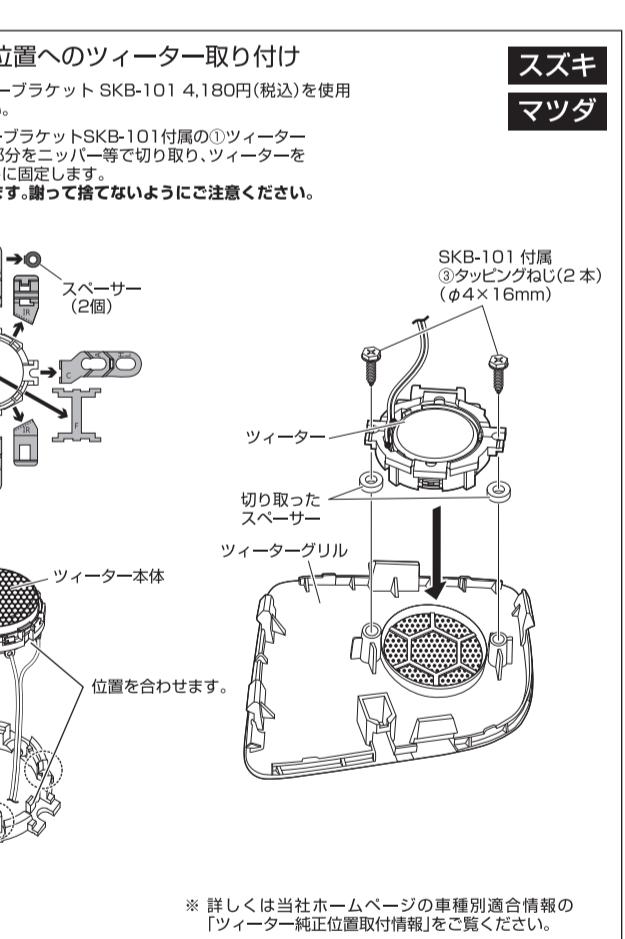
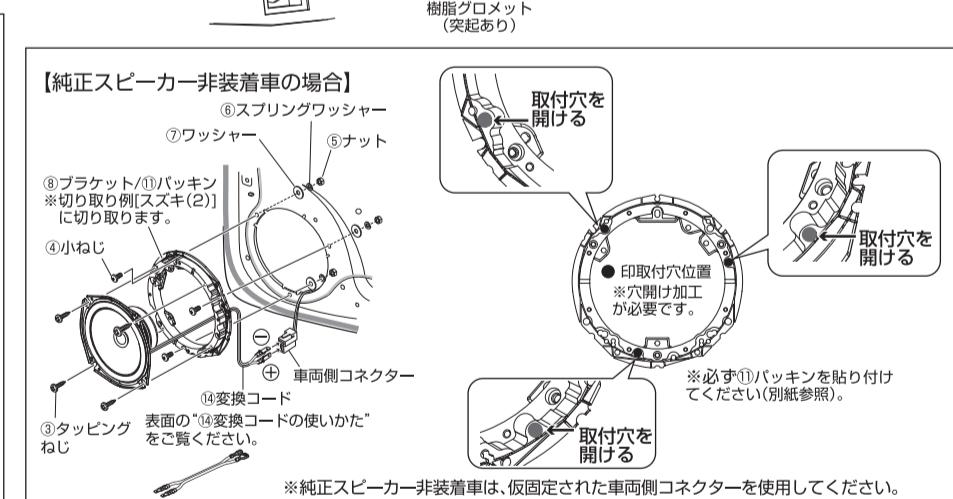
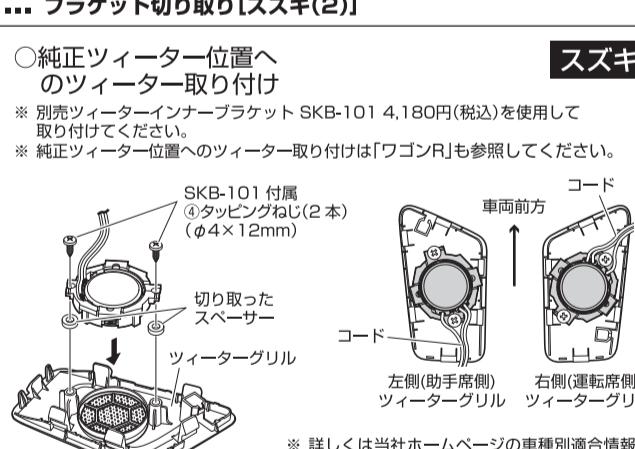
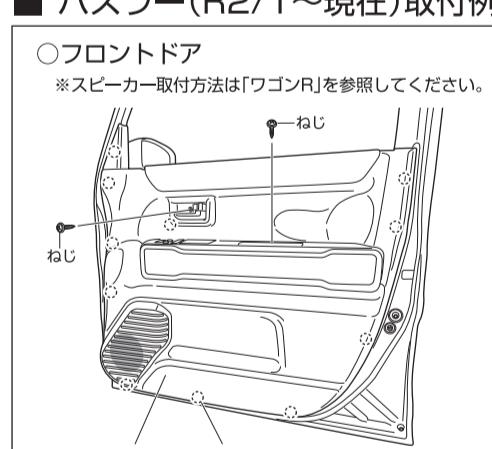
■ ステップワゴン(H27/4～現在)取付例 ... プラケット切り取り[ホンダ(4)]



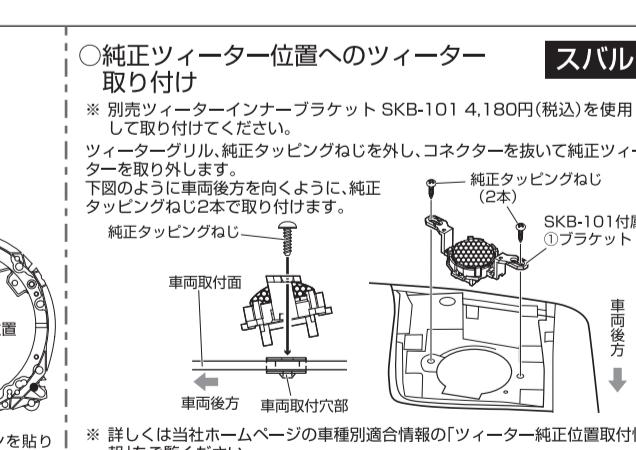
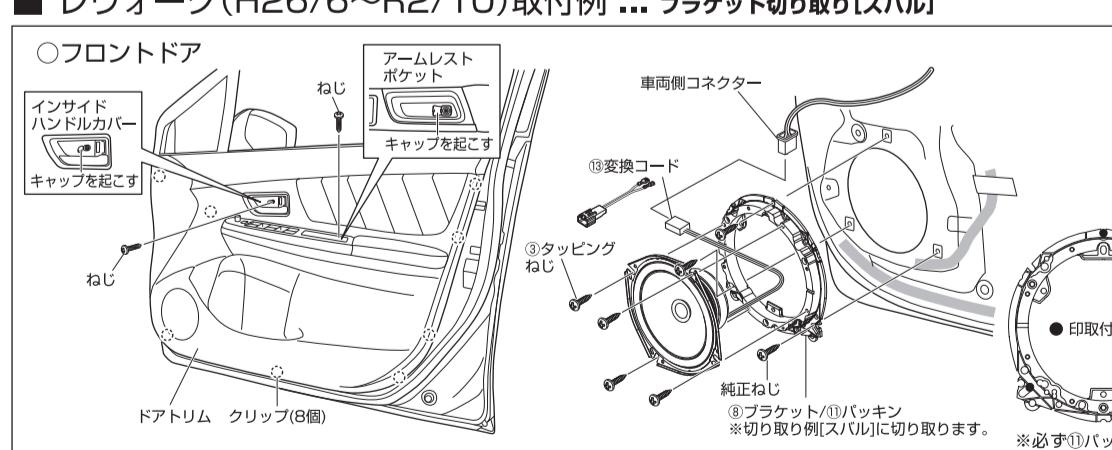
■ ワゴンR／ワゴンRスティングレー(H29/2～現在)／フレア(H29/3～現在)取付例 ... プラケット切り取り[スズキ(2)]



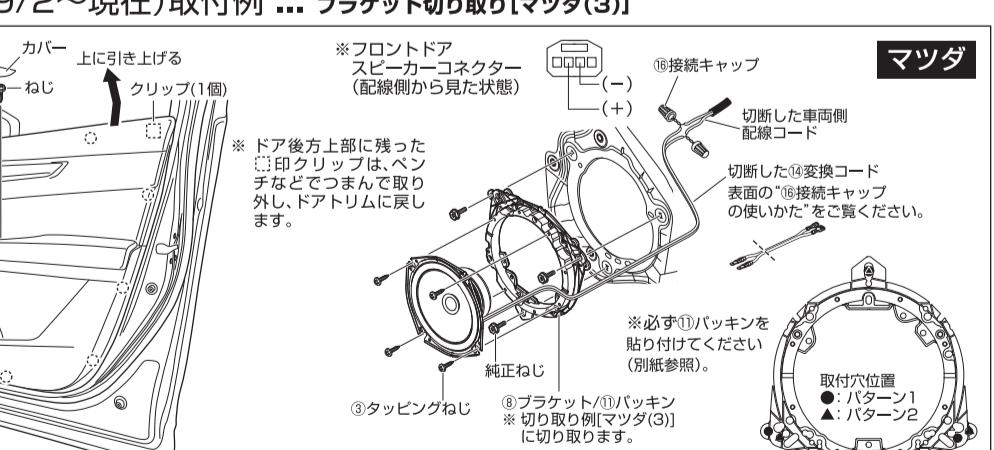
■ ハスラー(R2/1～現在)取付例 ... プラケット切り取り[スズキ(2)]



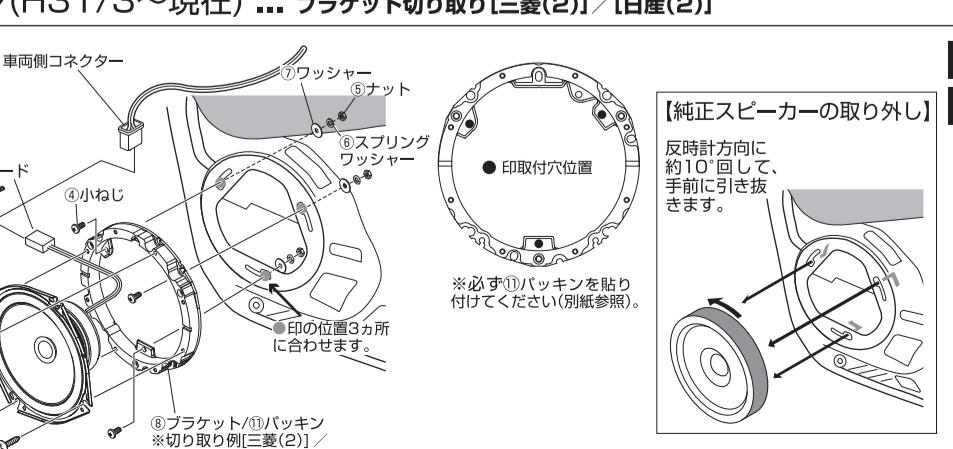
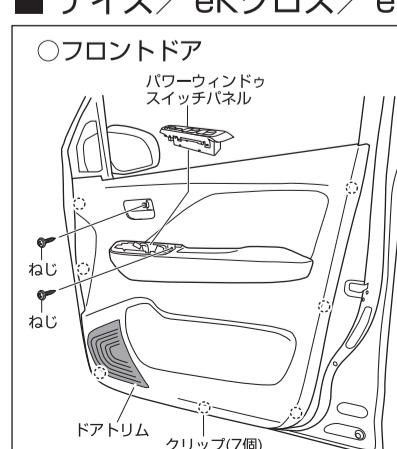
■ レヴォーグ(H26/6～R2/10)取付例 ... プラケット切り取り[スバル]



■ CX-5(H29/2～現在)取付例 ... プラケット切り取り[マツダ(3)]



■ デイズ／eKクロス／eKワゴン(H31/3～現在) ... プラケット切り取り[三菱(2)]／[日産(2)]



■ ルークス／ekスペース／ekクロススペース(R2/3～現在)取付例 ... プラケット切り取り[三菱(2)]／[日産(2)]

